

18年4月
第295号

望ましい地域の未来実現に向けて!

29日(日) 定期総会です

開始時間 午後1時30分

開催場所 港川小学校地域連携室

【主な議題】

- ① 17年度活動報告及び決算案報告・採決
- ① 18年度活動方針及び予算案審議・採決
- ③ 役員選出

特別講話 (今年は総会終了後に開催)

講師 北澤 洋一氏 (パナホーム株街づくり営業本部 分
離事業推進部 アセット戦略室リーダー)

下地 節於氏 (浦添市企画部長)

パナホーム社は、カーミーグ隣接地でリゾートホテル建設を計画しており、実現すれば浦添西海岸では初となります。里浜との整合性は?どんなホテル経営を目指そうとしているのか?事業者から直に語ってもらうことにしました。併せて、西海岸域に対する浦添市の将来像も聞く場にしていきたいと思います。



里浜に隣接したホテル建設予定地(奥側)

※講演後の質疑、意見交換に十分な時間を確保するため、今回は先に総会を済ませます。

続く地域の変化

総会は意見反映の場

西海岸道路が開通し、一方では長年の地域活動を反映した「里浜条例」が実現しました。2年後と見られるリゾートホテルが出来る頃、海浜公園も拠点施設建設が進んでいるはず

です。観光を含む活用の広がりも考えられる一方で保全活動は市民的な広がりになってきているのだろうか。気がかりも多く残っているのが現状です。自治会の活動成果を後世に引き継ぐためにも関心を持ち続ける必要性を感じます。子ども達の育成や高齢者の福祉課

県道「港川線」が開通

暫定2車線 歩道は未整備



題などもなかなか改善されません。地域から声を上げ、力を合わせ住みよい生活環境づくりを目指しましょう。多くの区民が総会の場に参加することを期待します

会長立候補受け付け
15日まで。自薦他薦問いません。会則に基づき総会の場で選出されます。問い合わせ先は(題字横電話)嘉陽か銘菊まで

空寿崎の西海岸道路と国道58号線城間を結ぶ県道・港川線が31日よりやく開通しました。写真。とはいえ 供用開始したのは2車線のみ。



高圧線の鉄塔や軍施設移転などが絡んで規定の4車線道路として完成するのは数年先の見通し。現状は車線もジグザグ状態で、歩道が使えるよ

うになるのも遅れることになる。市道通過車両にも、どの程度の変化が出るか、しばらく様子を見る必要があります。

ゆぐいだき、ときどき閑話

4月から浦添市の行政組織の中に「こども未来部」が新設された。これまで教育や福祉、企画などに分散していた「こども」を巡る政策課題を集約し、新たな組織体制で取り組みというのだろう。平成28年度から始まった「てだこ未来応援事業」も同部で所管し継続されるという。

ところで、子ども未来事業は内閣府の政策事業として進められてきた。背景に「子どもの貧困」問題があったとはいえ、事業期間や対象者の判別基準など、事業開始早々から多くの問題が指摘されてきた。行政の組織化でこうした問題がどう整理されていくのか注目したい。

さらに、興味深いのは、同事業推進の中で、他の自治体でも行政の組織化が進んでいること。まず県が「部」新設で先行し、今年度にかけてうるま市や沖縄市、名護、石垣市などが続いたようだ。名称もまちまちだが、こども達を巡る多くの課題が、行政本来の業務として推進されることは画期的変化。併せて、貧富に関係なく「育成や居場所づくり」として推進されて行くことを願いたい。各世代が生きがいを持って支え合い、活動に参加できればもっと明るい地域社会になれるはず。